

生涯学習に関するアンケート結果

県では、平成 31 年3月に「第3期滋賀県教育振興基本計画」を策定し、「すべての人が学び続け、共に生きるための生涯学習を振興する」ことに取り組んでいるところです。

本計画において県が目指す姿への到達状況について、成果や達成状況を把握するための数値目標を設定しており、毎年点検・評価を行い施策の展開に反映しています。そこで「生涯学習の場の充実」に関する県民の方々の意識調査を目的としてアンケート調査を実施しました。

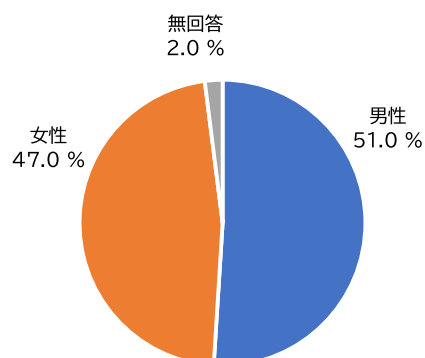
- ★ 調査時期：令和6年(2024年)1月
- ★ 対象者：県政モニター 294人
- ★ 回答数：251人(回答率85.4%)
- ★ 担当課：教育委員会事務局 生涯学習課

(※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。)

【属性について】

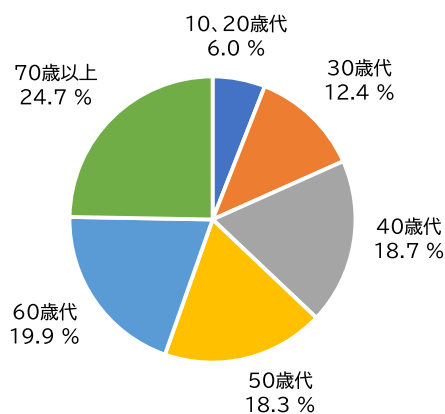
◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	128	51.0
女性	118	47.0
無回答	5	2.0
合計	251	100.0



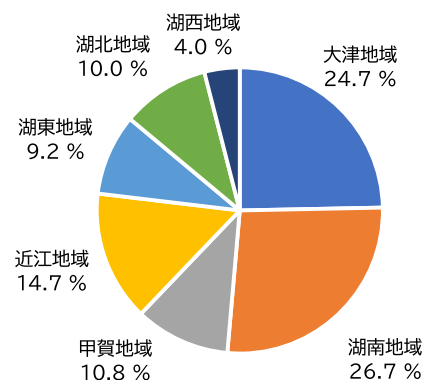
◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10、20歳代	15	6.0
30歳代	31	12.4
40歳代	47	18.7
50歳代	46	18.3
60歳代	50	19.9
70歳以上	62	24.7
合計	251	100.0



◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域 (大津市)	62	24.7
湖南地域 (草津市、守山市、栗東市、野洲市)	67	26.7
甲賀地域 (甲賀市、湖南市)	27	10.8
東近江地域 (近江八幡市、東近江市、日野町、竜王町)	37	14.7
湖東地域 (彦根市、愛荘町、豊郷町、甲良町、多賀町)	23	9.2
湖北地域 (長浜市、米原市)	25	10.0
湖西地域 (高島市)	10	4.0
合計	251	100.0

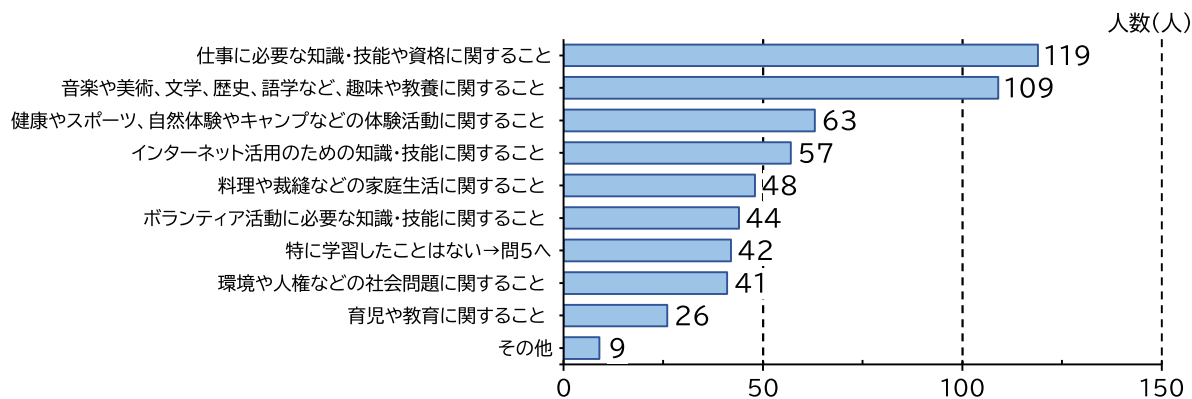


【生涯学習の現状について】

問1 あなたがこの1年間に学習した内容について教えてください。

該当する項目を選択してください。(「10. 特に学習したことはない」を選択した人以外は、回答チェックはいくつでも。n=251)

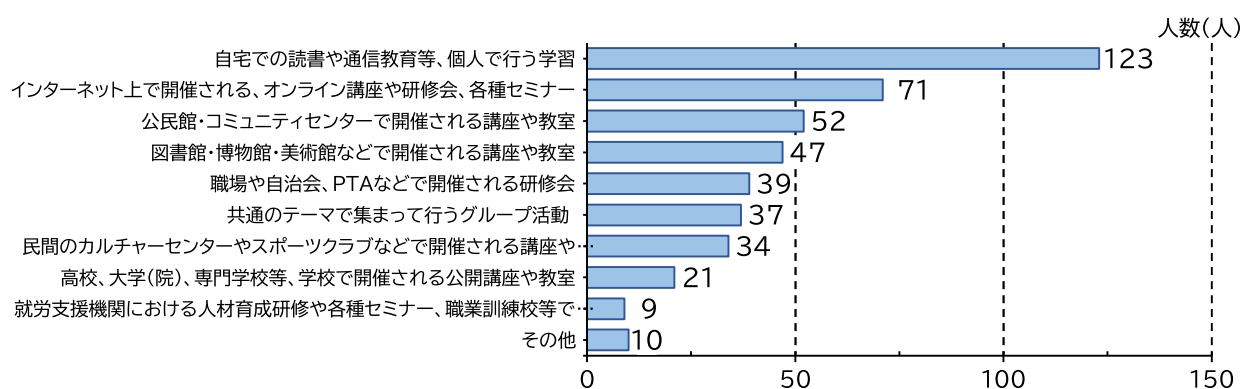
回答	人数(人)	割合(%)
1. 仕事に必要な知識・技能や資格に関すること	119	47.4
2. 音楽や美術、文学、歴史、語学など、趣味や教養に関すること	109	43.4
3. 健康やスポーツ、自然体験やキャンプなどの体験活動に関すること	63	25.1
4. 料理や裁縫などの家庭生活に関すること	48	19.1
5. 育児や教育に関すること	26	10.4
6. インターネット活用のための知識・技能に関すること	57	22.7
7. ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること	44	17.5
8. 環境や人権などの社会問題に関すること	41	16.3
9. その他	9	3.6
10. 特に学習したことはない→問5へ	42	16.7



問2 どのような方法で学習しましたか。

該当する項目を選択してください。(回答チェックはいくつでも。n=209)

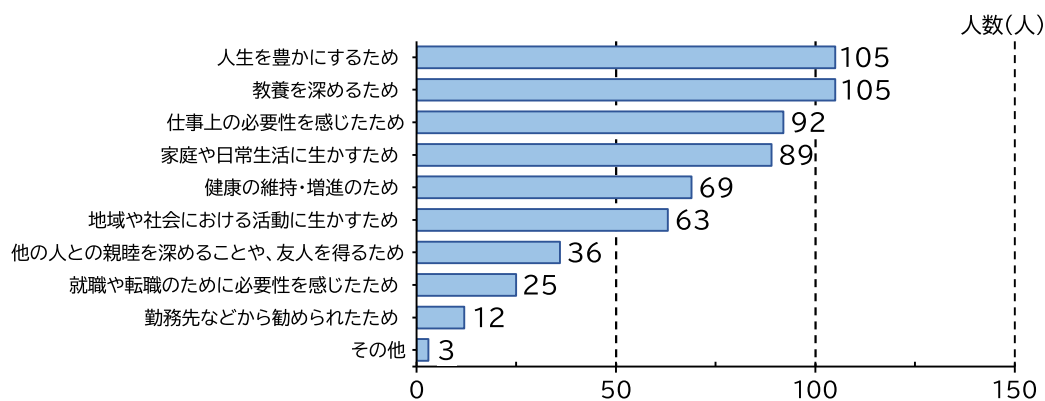
回答	人数(人)	割合(%)
1. 公民館・コミュニティセンターで開催される講座や教室	52	24.9
2. 図書館・博物館・美術館などで開催される講座や教室	47	22.5
3. 民間のカルチャーセンターやスポーツクラブなどで開催される講座や教室	34	16.3
4. 職場や自治会、PTAなどで開催される研修会	39	18.7
5. 高校、大学(院)、専門学校等、学校で開催される公開講座や教室	21	10.0
6. 就労支援機関における人材育成研修や各種セミナー、職業訓練校等で開催される講座	9	4.3
7. 共通のテーマで集まって行うグループ活動	37	17.7
8. インターネット上で開催される、オンライン講座や研修会、各種セミナー	71	34.0
9. 自宅での読書や通信教育等、個人で行う学習	123	58.9
10. その他	10	4.8



問3 学習しようと思った理由を教えてください。

該当する項目を選択してください。(回答チェックはいくつでも。n=209)

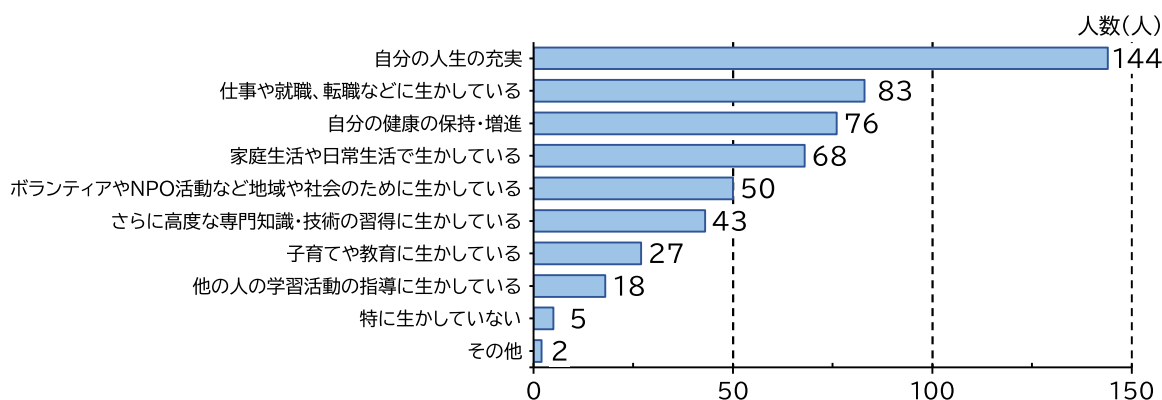
回答	人数(人)	割合(%)
1. 仕事上の必要性を感じたため	92	44.0
2. 就職や転職のために必要性を感じたため	25	12.0
3. 勤務先などから勧められたため	12	5.7
4. 地域や社会における活動に生かすため	63	30.1
5. 家庭や日常生活に生かすため	89	42.6
6. 健康の維持・増進のため	69	33.0
7. 他の人との親睦を深めることや、友人を得るため	36	17.2
8. 人生を豊かにするため	105	50.2
9. 教養を深めるため	105	50.2
10. その他	3	1.4



問4 学習して身に付けた知識技能や経験は何に生かしていますか。

該当する項目を選択してください。(「10. 特に生かしていない」を選択した人以外は、回答チェックはいくつでも。n=209)

回答	人数(人)	割合(%)
1. 自分の人生の充実	144	68.9
2. 自分の健康の保持・増進	76	36.4
3. 仕事や就職、転職などに生かしている	83	39.7
4. 家庭生活や日常生活で生かしている	68	32.5
5. 子育てや教育に生かしている	27	12.9
6. ボランティアやNPO活動など地域や社会のために生かしている	50	23.9
7. 他の人の学習活動の指導に生かしている	18	8.6
8. さらに高度な専門知識・技術の習得に生かしている	43	20.6
9. その他	2	1.0
10. 特に生かしていない	5	2.4

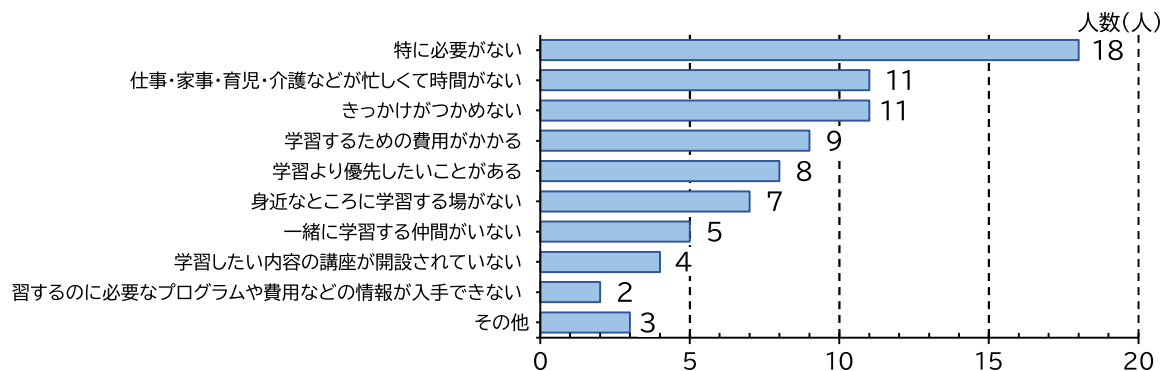


問5 特に学習しなかった理由を教えてください。

該当する項目を選択してください。(回答チェックはいくつでも。n=42)

回答	人数(人)	割合(%)
1. 仕事・家事・育児・介護などが忙しくて時間がない	11	26.2
2. 身近なところに学習する場がない	7	16.7
3. 学習したい内容の講座が開設されていない	4	9.5
4. 学習するのに必要なプログラムや費用などの情報が入手できない	2	4.8

5. 学習するための費用がかかる	9	21.4
6. 一緒に学習する仲間がいない	5	11.9
7. きっかけがつかめない	11	26.2
8. 特に必要がない	18	42.9
9. 学習より優先したいことがある	8	19.0
10. その他	3	7.1

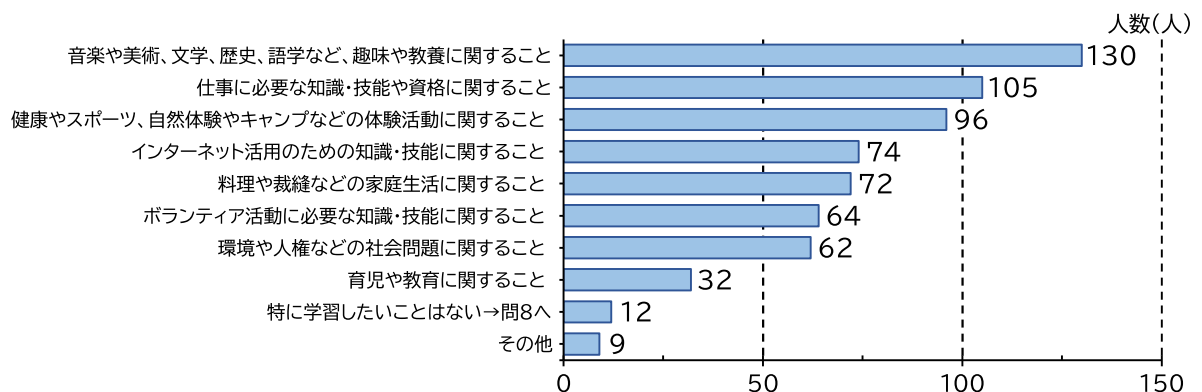


【今後、学習したいと思うことについて】

問6 何を学習したいですか。

該当する項目を選択してください。(「10. 特に学習したいことはない」を選択した人以外は、回答チェックはいくつでも。n=251)

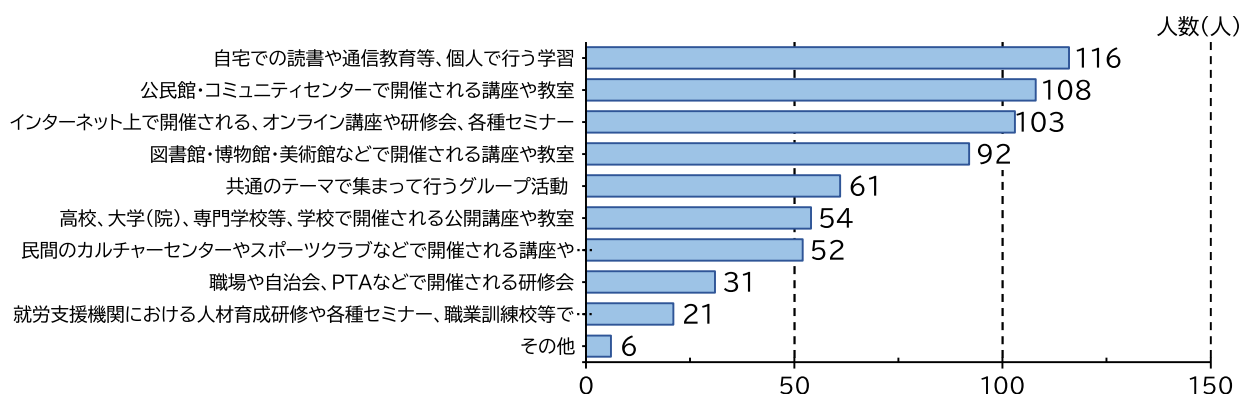
回答	人数(人)	割合(%)
1. 仕事に必要な知識・技能や資格に関すること	105	41.8
2. 音楽や美術、文学、歴史、語学など、趣味や教養に関すること	130	51.8
3. 健康やスポーツ、自然体験やキャンプなどの体験活動に関すること	96	38.2
4. 料理や裁縫などの家庭生活に関すること	72	28.7
5. 育児や教育に関すること	32	12.7
6. インターネット活用のための知識・技能に関すること	74	29.5
7. ボランティア活動に必要な知識・技能に関すること	64	25.5
8. 環境や人権などの社会問題に関すること	62	24.7
9. その他	9	3.6
10. 特に学習したいことはない→問8へ	12	4.8



問7 どのような方法で学習したいですか。

該当する項目を選択してください。(回答チェックはいくつでも。n=239)

回答	人数(人)	割合(%)
1. 公民館・コミュニティセンターで開催される講座や教室	108	45.2
2. 図書館・博物館・美術館などで開催される講座や教室	92	38.5
3. 民間のカルチャーセンターやスポーツクラブなどで開催される講座や教室	52	21.8
4. 職場や自治会、PTAなどで開催される研修会	31	13.0
5. 高校、大学(院)、専門学校等、学校で開催される公開講座や教室	54	22.6
6. 就労支援機関における人材育成研修や各種セミナー、職業訓練校等で開催される講座	21	8.8
7. 共通のテーマで集まって行うグループ活動	61	25.5
8. インターネット上で開催される、オンライン講座や研修会、各種セミナー	103	43.1
9. 自宅での読書や通信教育等、個人で行う学習	116	48.5
10. その他	6	2.5

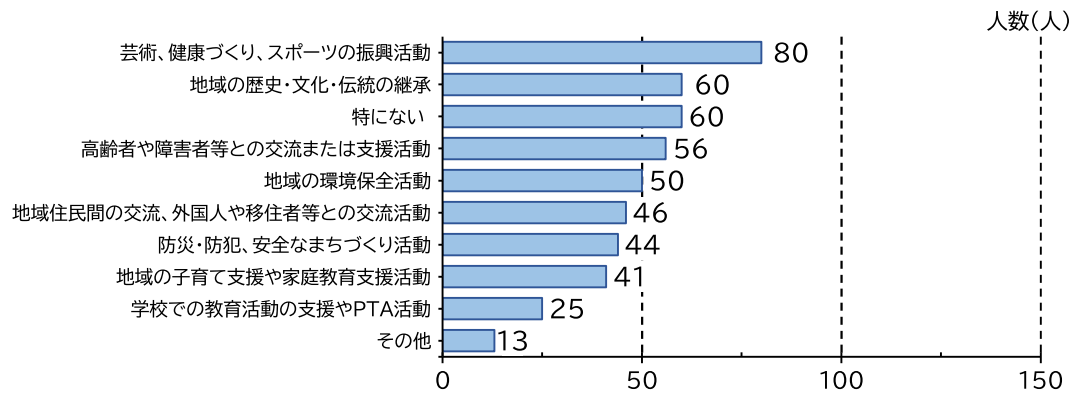


【学習成果の活用について】

問8 学習の成果を社会に生かせると思うのはどんな場面ですか。

該当する項目を選択してください。(「10. 特にない」を選択した人以外は、回答チェックはいくつでも。n=251)

回答	人数(人)	割合(%)
1. 学校での教育活動の支援やPTA活動	25	10.0
2. 地域の子育て支援や家庭教育支援活動	41	16.3
3. 芸術、健康づくり、スポーツの振興活動	80	31.9
4. 地域の歴史・文化・伝統の継承	60	23.9
5. 地域の環境保全活動	50	19.9
6. 防災・防犯、安全なまちづくり活動	44	17.5
7. 地域住民間の交流、外国人や移住者等との交流活動	46	18.3
8. 高齢者や障害者等との交流または支援活動	56	22.3
9. その他	13	5.2
10. 特にない	60	23.9

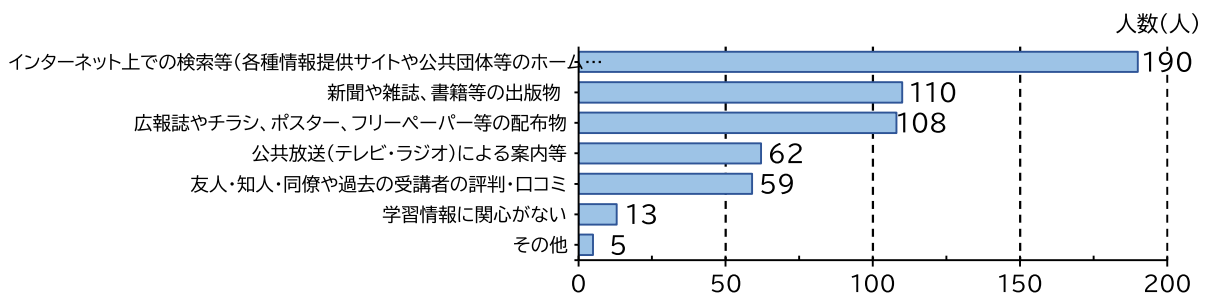


【学習に関する情報の入手方法について】

問9 学習情報はどのような方法で入手していますか。

該当する項目を選択してください。(「7. 学習情報に関心がない」を選択した人以外は、回答チェックはいくつでも。n=251)

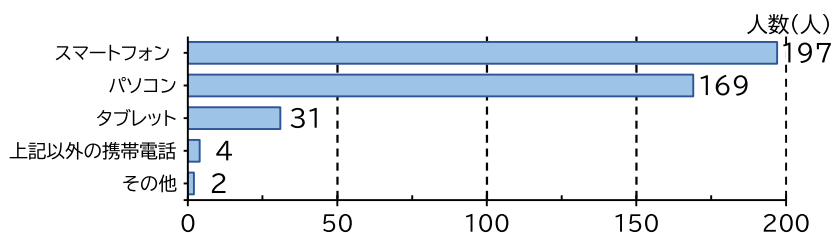
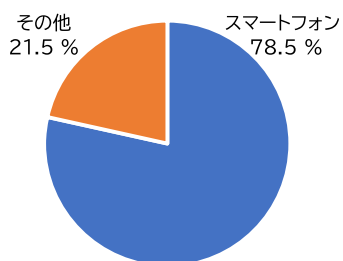
回答	人数(人)	割合(%)
1. 公共放送(テレビ・ラジオ)による案内等	62	24.7
2. インターネット上での検索等(各種情報提供サイトや公共団体等のホームページ)	190	75.7
3. 新聞や雑誌、書籍等の出版物	110	43.8
4. 広報誌やチラシ、ポスター、フリーペーパー等の配布物	108	43.0
5. 友人・知人・同僚や過去の受講者の評判・口コミ	59	23.5
6. その他	5	2.0
7. 学習情報に関心がない	13	5.2



問10 何を使ってインターネット上の情報を入手していますか。

該当する項目を選択してください。(回答は2つまで。n=251)

回答	人数(人)	割合(%)
1. パソコン	169	67.3
2. タブレット	31	12.4
3. スマートフォン	197	78.5
4. 上記以外の携帯電話	4	1.6
5. その他	2	0.8



【滋賀県学習情報提供システム「におねっと」について】

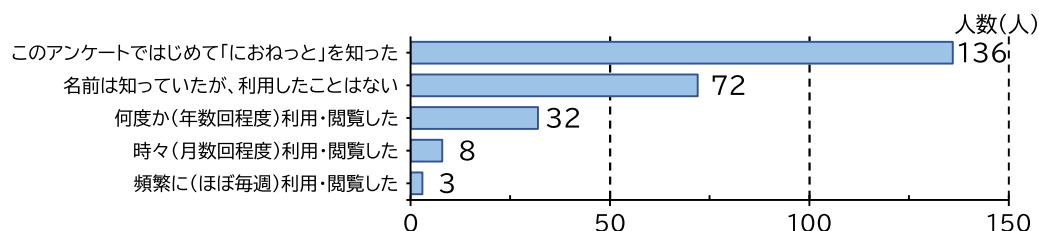
問11 この1年間に「におねっと」をどの程度利用されましたか。

該当する項目を選択してください。(回答は1つだけ。n=251)

※ 「におねっと」は、県民の主体的な生涯学習を支援するため、県内で開催される講座などの学習情報を一元化して提供している県のHP。

視聴覚教材の貸出予約や学習相談の受付等を行っています。

回答	人数(人)	割合(%)
1. 頻繁に(ほぼ毎週)利用・閲覧した	3	1.2
2. 時々(月数回程度)利用・閲覧した	8	3.2
3. 何度か(年数回程度)利用・閲覧した	32	12.7
4. 名前は知っていたが、利用したことはない	72	28.7
5. このアンケートではじめて「におねっと」を知った	136	54.2



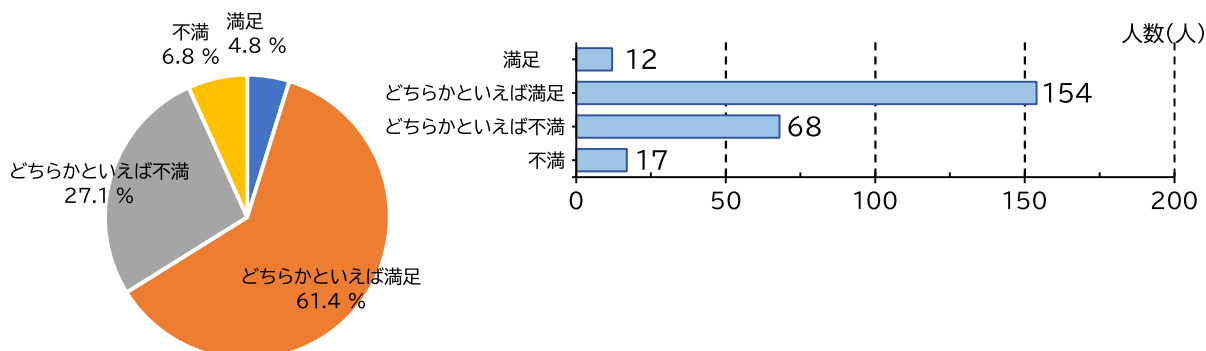
問12 提供している情報内容への満足度をお答えください。

該当する項目を選択してください。(回答は1つだけ。n=251)

※ 質問11で利用したことがないと回答された方も、お手数ですがサイトを閲覧いただきお答えください。

【サイトの詳細 URL】 <https://www.nionet.jp>

回答	人数(人)	割合(%)
1. 満足	12	4.8
2. どちらかといえば満足	154	61.4
3. どちらかといえば不満	68	27.1
4. 不満	17	6.8



理由をお聞かせください。(一部抜粋)

「1. 満足」または「2. どちらかといえば満足」と回答された理由

- ・ 滋賀県内での取り組みが紹介されている点が良い。
- ・ 出前授業など内容が多岐にわたって勉強できるのが面白い。
- ・ アクセス可能な地域で開催される詳細な情報が得られる。

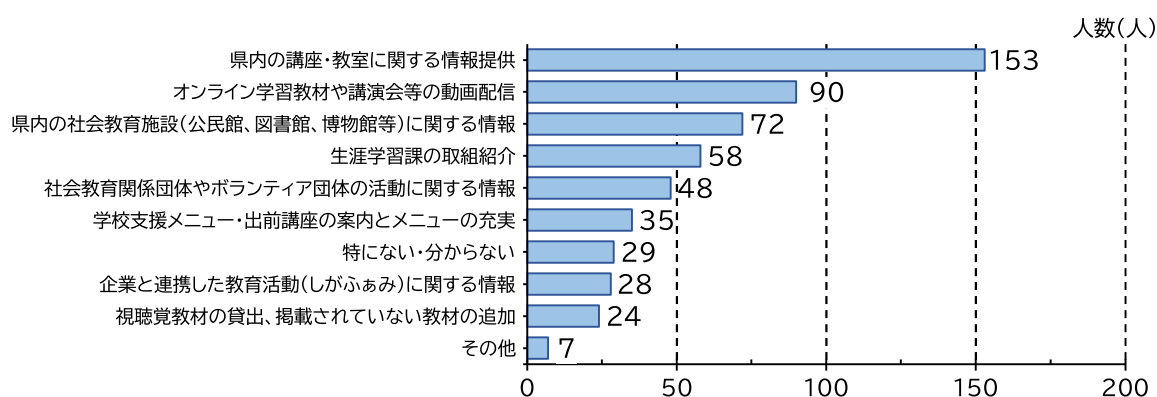
「4. 不満」または「3. どちらかといえば不満」と回答された理由

- ・ 何がメインのサイトなのか分かりにくい。
- ・ タブレットやスマートフォンでの使い勝手が悪く、検索がしにくい。
- ・ コンテンツが階層的な分類で表示されているが、フリーワードや異なる切り口からの検索も可能となしてほしい。
- ・ 会員登録すれば、電話で問い合わせなくても手続きができるようになると良い。

問13 どのようなサービスを充実してほしいですか。

該当する項目を選択してください。(「10. 特にない・分からない」を選択した人以外は、回答チェックはいくつでも。n=251)

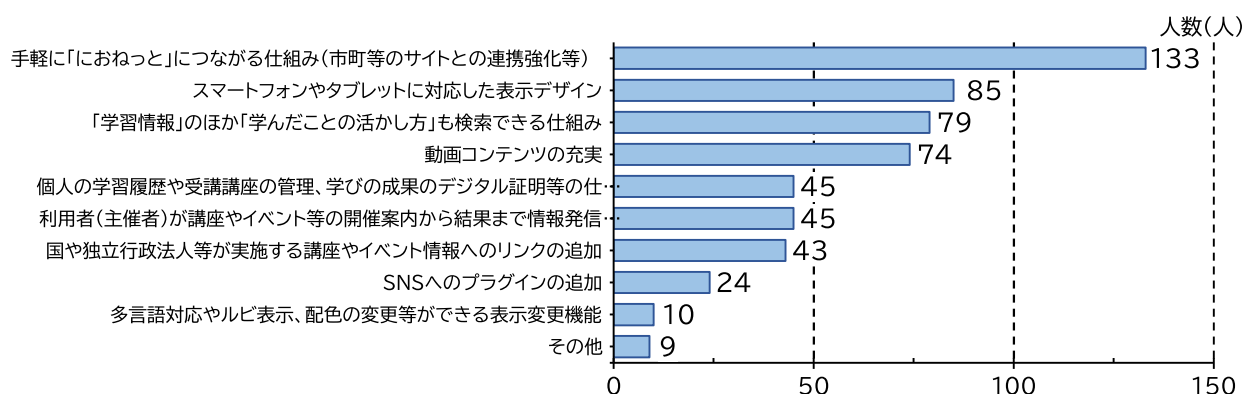
回答	人数(人)	割合(%)
1. 県内の講座・教室に関する情報提供	153	61.0
2. 視聴覚教材の貸出、掲載されていない教材の追加	24	9.6
3. 学校支援メニュー・出前講座の案内とメニューの充実	35	13.9
4. 生涯学習課の取組紹介	58	23.1
5. 県内の社会教育施設(公民館、図書館、博物館等)に関する情報	72	28.7
6. 社会教育関係団体やボランティア団体の活動に関する情報	48	19.1
7. オンライン学習教材や講演会等の動画配信	90	35.9
8. 企業と連携した教育活動(しがふあみ)に関する情報	28	11.2
9. その他	7	2.8
10. 特にない・分からない	29	11.6



問14 より使いやすくなるためにあればよいと思う機能は何ですか

該当する項目を選択してください。(回答チェックはいくつでも。n=251)

回答	人数(人)	割合(%)
1. 手軽に「におねっと」につながる仕組み(市町等のサイトとの連携強化等)	133	53.0
2. 「学習情報」のほか「学んだことの活かし方」も検索できる仕組み	79	31.5
3. 個人の学習履歴や受講講座の管理、学びの成果のデジタル証明等の仕組みの導入	45	17.9
4. 動画コンテンツの充実	74	29.5
5. 多言語対応やルビ表示、配色の変更等ができる表示変更機能	10	4.0
6. スマートフォンやタブレットに対応した表示デザイン	85	33.9
7. 利用者(主催者)が講座やイベント等の開催案内から結果まで情報発信できる機能	45	17.9
8. 国や独立行政法人等が実施する講座やイベント情報へのリンクの追加	43	17.1
9. SNS へのプラグインの追加	24	9.6
10. その他	9	3.6

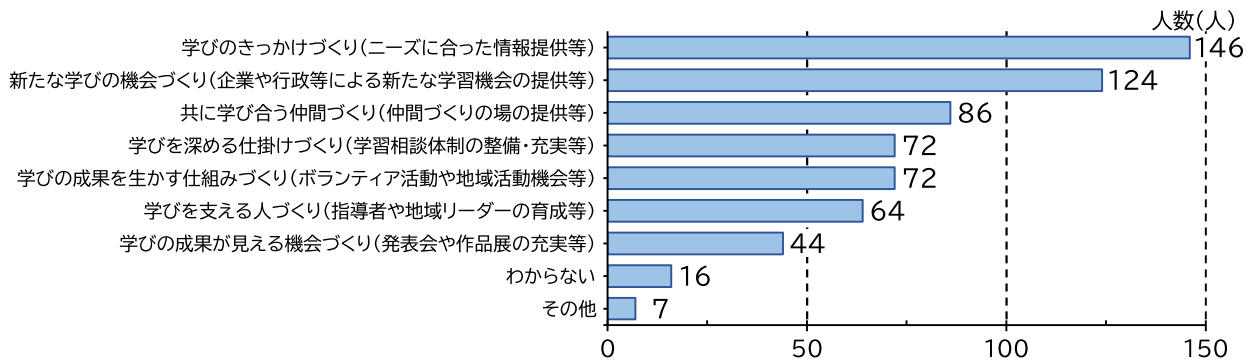


【すべての人が学び続け、共に生きるための生涯学習の振興について】

問15 県は今後どのような支援に力を入れるべきだと考えますか。

該当する項目を選択してください。(「9. わからない」を選択した人以外は、回答チェックはくつでも。n=251)

回答	人数(人)	割合(%)
1. 新たな学びの機会づくり(企業や行政等による新たな学習機会の提供等)	124	49.4
2. 学びのきっかけづくり(ニーズに合った情報提供等)	146	58.2
3. 共に学び合う仲間づくり(仲間づくりの場の提供等)	86	34.3
4. 学びを深める仕掛けづくり(学習相談体制の整備・充実等)	72	28.7
5. 学びの成果が見える機会づくり(発表会や作品展の充実等)	44	17.5
6. 学びの成果を生かす仕組みづくり(ボランティア活動や地域活動機会等)	72	28.7
7. 学びを支える人づくり(指導者や地域リーダーの育成等)	64	25.5
8. その他	7	2.8
9. わからない	16	6.4



問16 今後の生涯学習の取組についてご意見をお聞かせください。

生涯学習の推進に関するご意見がありましたら、お聞かせください。(400字以内)(一部抜粋)

- ・高齢者が気軽に参加できる講座が増えるといいなあと思います。また、初めは私も親に付き添って行くなら、土日の講座が増えると参加しやすい。年老いて身体が不自由でも学習できるシステムを構築してほしいです。
- ・市の生涯学習の手伝いをしていますが、活用があまりされていないように思います。コロナ禍で途絶えてしまった学びの仕組みを取り戻せるようにしていければと思います。また、コロナ禍でオンラインを使った学びが多くできましたので、オンラインによる学習の機会が継続されることが必要だと感じています。
- ・恥ずかしながら「におねっと」を知らなかったので、まずはこのシステムを自分自身が有効に使うことに取り組みたい。現在の自分は個人レベルで、自身に興味ある事柄への取り組みが中心となっています。「学び」が一つのトリガーとなって、いろいろな人との交流の場としてればいいと考えるので、学びの「機会作り」、「きっかけづくり」を提供していただけたら嬉しい。
- ・今は、近くの公民館に行って学習しており、充分満足しています。
- ・県立大学の公開講座、レイカディア大学の基礎講座を更に充実したものにしてほしい。
- ・広報やびわこ放送などの公共機関をフルに使って一般市民に啓蒙活動を広げてほしい。
- ・生涯学習は、あくまで個人の自主的な学習として認識されがちだと思う。しかし、実際には同じ志を持った者同士が学習することも意味しているため、もう少し名称を分かりやすい表現に変えるべきだと思う。
- ・におねっとは時々見ます。何か講座を受けたいと思うのですが、自身は難聴のため、皆についていけるだろうか？と思ってしまい、いつも断念してしまいます。何かの方法でコミュニケーションがとれればうれしいのですが。
- ・生涯学習といえば個人の知識や見聞を深め、個々の人生を豊かにするぐらいの認識しかなかったが、このアンケートを通じて、地域のつながりを作り問題解決を図るという役割があることを知った。県の取組について知らない人が多いと思うのでもっと広める必要があると思う。
- ・素晴らしい世の中になり、学ぶ材料は山ほど有ります。自然学の知識や種々の技術能力を深めることができる社会で嬉しく思います。
- ・老人は、現役時代に習得した素晴らしい知識やノウハウを持っています。インターネットなどで更に知識が増え、磨きがかかります。
- ・老人が衰え知識が吸収できなくなる前に、老人の知識をインターネット上に掲載する仕組みを作り、後世に残すことが役に立つと考えます。大学や企業など仕組みのある組織以外に、地域社会の地元高齢者の情報を残す仕組みです。昔、どこそこのおじいさんが言っていた、確か…？というような情報も大いに役立つと考えます。
- ・図書館は生涯学習の必須な施設であることから、図書費を増やしてほしい。
- ・市町との連携について、市町とのHPとのリンクからすぐにでも進めて欲しい。
- ・高齢や介護サービスの提供を受けている家族・本人にも学習の機会の提供が欲しい。

- ・学びのきっかけのハードルは低い方が好ましいと思います。そのためには、学習ではなく、広く浅い知識の修得が手軽にできて、自分自身の向上につながる、程度のスタートが良いと思います。
- ・生涯学習は言葉通り一生続く。県は常に感覚を尖らせて教育準備に取り組んでもらいたい。時事問題として「石川県の地震と住民の心構え」「自民党のキックバック問題」など。
- ・学びたい人は沢山いると思うが、どのようにしてその学びに近づけられるのかが難しいように感じる。共通の学ぶ仲間や、年代を超えたつながりができると思うので、学ぶきっかけや方法がもっとわかりやすく発信してもらえたらと思う。探すと色々な講座や催しが見つかるが、求める情報が見つげにくく、せっかく開催されるのにいつももったいないと思う。
- ・好奇心、向上心のない人を対象にするのは難しいと思います。どの層、どんな人を対象にするのか等も、考えて欲しいと思います。
- ・シニアに差し掛かる私としては県の生涯学習の取組には限界があると思います。滋賀県は琵琶湖を挟んで大変広く、高齢者が参加したくても開催場所まで行くことが難しいです。市町村と連携して、身近に参加できる場所で zoom を利用して講座を開催してみたいかかでしょう。コーラスや体操教室も行えると思います。より広く参加できる仕組みが必要と考えます。
- ・「におねっと」を見ていると、子どもや高齢者向けのものが多いように感じました。資格取得のためのセミナーのような、社会人向けのものがもっと用意されると嬉しく思います。
- ・子育て中でも、参加可能な無料託児や子連れでも参加しやすい講座、講演会等があれば参加したい。子育てをしていると、子どもや家事のことで頭がいっぱいになるので、学びの場は気分転換や地域や人との繋がりの良い場になると思う。
- ・におねっとは多くの情報が集約されていてとても良いと思っています！
- ・生涯学習を生かせる場を提供して欲しい。